

令和3年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議

会議資料



中 区

区づくり推進横浜市会議員会議

目 次

議 題

1 令和3年度中区個性ある区づくり推進費予算案について

(1) 令和3年度中区個性ある区づくり推進費予算案 P 1～3

(2) 令和3年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案） . . . P 4～18

安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

多文化共生のまちづくり

地域の活力があふれるまちづくり

地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

2 その他

令和3年度 中区個性ある区づくり推進費予算案について

1 3年度予算案の基本的な考え方

【予算編成の考え方】

中区運営方針においては、「誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んでよし、働いてよし、訪れてよし～」を基本目標としています。令和3年度予算では、この運営方針を基本にしながら、とりわけ新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた「区民の安全・安心の確保」と「地域の活力づくり」に重点的に取り組みます。多文化共生や第4期中区地域福祉保健計画を推進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした地域における健康づくりと共生社会の実現に向けた取組を進めます。

なお、事業の推進においては、SDGsの視点を踏まえて取り組みます。

- 【施策1】 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
(「防災」「防犯」「環境美化」等 関連事業)
- 【施策2】 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり
(「子ども」「高齢者」「障害者」「健康」等 関連事業)
- 【施策3】 多文化共生のまちづくり
(「多文化」等 関連事業)
- 【施策4】 地域の活力があふれるまちづくり
(「地域まちづくり」「地域活動」「スポーツ」等 関連事業)
- 【施策5】 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり
(「区民サービス向上」「広報」等 関連事業)

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位：千円)

項目	3年度 A	2年度 B	増▲減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算案	585,616 (579,295)	585,496 (579,619)	120 (▲ 324)	0.0% ▲(0.1%)
自主企画事業費	101,960 (100,520)	100,764 (100,255)	1,196 (265)	1.2% (0.3%)
統合事務費	37,609 (37,419)	37,619 (37,419)	▲ 10 (-)	0.0% (0.0%)
統合事業費	15,686 (14,762)	15,674 (14,762)	12 (-)	0.1% (0.0%)
区庁舎・区民利用 施設管理費	430,361 (426,594)	431,439 (427,183)	▲ 1,078 (▲ 589)	▲0.2% ▲0.1%

※上段は事業費、下段（）内は、一般財源の額を記載しています。

3 令和3年度 中区個性ある区づくり推進費 自主企画事業費予算 概要

施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

予算額 19,247千円（対前年度比 588千円）

新型コロナウイルス感染症対策として、地域防災拠点にパーテーションを配備し、訓練等を通じて効果検証します。また、情報伝達手段多重化のため、タブレットの整備等も進めます。さらに、飲食店やイベント会場、社会福祉施設等、食事を伴う施設に対し、新たに新型コロナウイルス感染症も含めた予防策の指導・啓発を、業態に合わせて実施します。



地域防災拠点受付訓練

施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

予算額 24,004千円（対前年度比 989千円）

第4期中区地域福祉保健計画を多くの区民に周知するために、誰もが分かりやすい冊子を中国語版・英語版も含め作成します。また、子ども自身が課題に気づき、SOSを発信することで相談機関に早期につながるよう、動画を作成し、学校等と連携して普及啓発に取り組みます。さらに、新型コロナウイルス感染症にも配慮しながら、高齢者の介護予防や認知症に関する知識等の普及啓発を図り、高齢者への支援を進めます。



中なかいいネ！推進会議

施策3 多文化共生のまちづくり

予算額 18,343千円（対前年度比 4,088千円）

令和2年度策定の「第2期中区多文化共生推進アクションプラン」の公表を契機に、多文化共生の目標や取組を発信し、日本人・外国人住民の相互理解促進や協働意識の醸成を図ります。また、多文化交流事業においては、国際交流ラウンジ内での事業に留まらず、地域との連携を進めるとともに、外国人区民によるボランティアグループの活動の場の発掘や活躍の場の創出も行います。



地域イベントでのボランティア協力

施策4 地域の活力があふれるまちづくり

予算額 21,051千円（対前年度比 △710千円）

東京2020大会開催に向けた機運醸成に取り組むとともに、大会のレガシーとして区内関係団体の連携強化やパラスポーツ体験会を実施します。また、「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」の改訂版やスポーツ特別版を発行し回遊性と区への愛着を向上させます。さらに、中区民祭り「ハローよこはま2021」は、ハローよこはま実行委員会とともにプラごみ削減に向けて参加団体や来場者の環境意識の向上に取り組みます。



車いすバスケ体験会

施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

予算額 19,315千円（対前年度比 △3,759千円）

消毒用アルコールや窓口用ビニールカーテンの設置等、感染症予防にしっかりと努めながらも、区役所利用者にとって、より利用しやすい庁舎となるよう庁舎・設備等の改修を進めます。

4 令和3年度自主企画事業一覧

(単位：千円)

No.	事業名	3年度	2年度	増△減	所管課	重点	頁
1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり							
1	地域防災力向上事業	7,799	7,111	688	総務課	★	4
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,364	2,364	0	地域振興課		4
3	放置自転車対策・交通安全啓発事業	1,578	1,578	0	地域振興課		5
4	ヨコハマ3R夢プラン推進事業	2,236	2,336	△ 100	地域振興課		5
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		6
6	花いっぱい明るいまち事業	1,250	1,250	0	中土木事務所		6
7	食の安全・安心事業	1,205	1,205	0	生活衛生課		7
8	動物適正飼育推進事業	815	815	0	生活衛生課		7
小 計		19,247	18,659	588			
2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり							
1	中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	5,643	6,444	△ 801	福祉保健課	★	8
2	健康アシスト事業	2,480	2,904	△ 424	福祉保健課		8
3	地域包括ケアシステム推進事業	1,861	1,988	△ 127	高齢・障害支援課	★	9
4	障害児・者ネットワーク支援事業	960	960	0	高齢・障害支援課		9
5	みんなで子育て事業	7,548	4,899	2,649	こども家庭支援課		10
6	みんなでSTOPザ虐待	5,512	5,520	△ 8	こども家庭支援課	★	10
	(子ども食堂支援事業)	0	300	△ 300	福祉保健課 こども家庭支援課 生活支援課		
小 計		24,004	23,015	989			
3 多文化共生のまちづくり							
1	多文化情報発信事業	6,143	3,801	2,342	区政推進課		11
2	多文化共生まちづくり事業	4,000	2,500	1,500	区政推進課	★	11
3	多文化交流事業	8,200	7,954	246	地域振興課	★	12
小 計		18,343	14,255	4,088			
4 地域の活力があふれるまちづくり							
1	まちづくり推進事業	3,004	3,254	△ 250	区政推進課	★	13
2	自治会町内会活動支援事業	2,843	2,843	0	地域振興課		13
3	商店街魅力アップ事業	1,500	1,500	0	地域振興課		14
4	スポーツ・青少年事業	4,997	4,697	300	地域振興課	★	14
5	区民活動支援事業	2,766	2,782	△ 16	地域振興課		15
6	開港記念会館事業	1,690	1,760	△ 70	地域振興課		15
7	にぎわい・魅力アップ事業	3,251	2,925	326	地域振興課		16
8	都市間交流事業	1,000	1,000	0	総務課 区政推進課 地域振興課		16
	(地域連携推進事業)	0	1,000	△ 1,000	地域振興課		
小 計		21,051	21,761	△ 710			
5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり							
1	人材育成推進事業	1,000	1,000	0	総務課		17
2	利用しやすい区役所づくり事業	13,526	15,185	△ 1,659	総務課		17
3	広報・案内事業	4,789	6,889	△ 2,100	区政推進課		18
小 計		19,315	23,074	△ 3,759			
合 計		101,960	100,764	1,196			

令和3年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案）

1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1. 地域防災力向上事業		<p>中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図っていきます。区民の自助・共助の意識醸成のため、減災に関する啓発や防災訓練を実施するほか、避難所等での感染症対策を継続して進めます。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業 (2,520千円) ア 地域及び企業等に対する減災支援 (減災説明会、防災まち歩き) イ 中区総合防災フェア ウ 絆月間における防災・減災講演会 エ 地震・風水害対策等の啓発 マリンFMや広報よこはま等を活用した防災情報の発信</p> <p>(2) 災害時の担い手育成事業 (150千円) 小中学生に対し防災出前教室を実施し、中学生には「地域防災拠点支援ガイド」(日英中)を活用した啓発を推進 拡充</p> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業 (5,129千円) ア 防災訓練 (ア) 情報受伝達訓練の実施 (イ) 帰宅困難者対策訓練の実施 (ウ) 風水害時における福祉避難所開設訓練の実施 新規 イ 地域防災拠点の充実及び訓練の実施 女性WGでの提案を踏まえた、拠点運営に役立つ物品の試行配置 ウ 本部体制の充実及び災害対応 (ア) 避難所等の感染症対策のための資機材を整備 新規 (イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット等を活用した情報受伝達手段の多重化</p>
令和3年度	7,799千円	
令和2年度	7,111千円	
差 引	688千円	
所 管 課	総務課	

事業名		事業内容
2. 安全なまち・防犯対策推進事業		<p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となって、高齢者を狙った振り込め詐欺の防止など、地域の実情に応じた防犯対策を推進します。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円) 中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。 ア 総会の開催 (5月) イ 各種防犯キャンペーンの実施 (5月・10月) ウ ハローよこはまへの出店 (10月) エ 「寄席de防犯」の開催 (4年2月) オ 4警察、4防犯協会・防犯協力会、関係機関との連絡調整 地域自主防犯活動委員会の開催 (年5回)</p> <p>(2) 防犯情報配信事業 各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページ、広報よこはまなどを活用して広く区民に配信します。</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円) ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等 イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、 市立小学校 (4月に新1年生へ防犯ブザー貸与)</p> <p>(4) 防犯教室・講座事業 (427千円) 地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。</p>
令和3年度	2,364千円	
令和2年度	2,364千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業		<p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故の対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(1) 放置自転車対策事業 (150千円) ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援 イ 各キャンペーンへの参加 ウ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 エ 放置自転車等移動要望への対応</p> <p>(2) 交通安全啓発事業 (1,428千円) ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全こどもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～) ウ スクールゾーン対策の実施 (10月～) エ 各団体への補助金交付 (5～7月) オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 カ 交通安全教室・交通安全運動への協力 キ 保護者向け自転車マナー啓発リーフレット配布 (4月)</p> <p><参考> (道路局区配付予算) ・放置自転車等監視業務の実施 ・スケアードストレイト (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (11月)</p>
令和3年度	1,578千円	
令和2年度	1,578千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
4. ヨコハマ3R夢プラン推進事業		<p>ごみと資源の総量を平成21年度比で10%以上削減する「ヨコハマ3R夢プランの最終目標」達成に向け、区民・事業者・行政が一体となり、分別の徹底、リサイクルの推進のほか、生ごみの減量に効果的な「食品ロス (食べ残しや手つかず食品) の削減」及び「生ごみの水切り徹底」等の推進に重点的に取り組みます。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動 (228千円) ア 区内各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、中区分別相談窓口 イ 庁舎内設置の資源回収BOX (小型家電、水銀含有製品等)、中図書館及び区役所のリユース文庫による減量化・資源化 ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業: イベント等で出されるごみの分別徹底を促すためのごみ箱の無料貸与</p> <p>(2) 中区クリーンアップDAY (590千円) 区民・事業者・ボランティア団体等による清掃活動 (6月実施予定)</p> <p>(3) 美化運動支援事業 (368千円) まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援</p> <p>(4) まちの美化対策事業 (650千円) ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ (9回) や学校と連携した放課後クリーンアップ等の実施 イ 区内で意見・要望が寄せられる不法投棄場所の改善対策 ウ 外国人向けの啓発 (チラシ作成、施設見学会、分別講座)</p> <p>(5) 美化推進者表彰 (250千円) まちの美化推進に貢献した個人・団体への区長感謝状の贈呈及び講演会の開催</p> <p>(6) 温暖化対策事業 (150千円) 打ち水キャンペーンや打ち水用具の貸与を実施</p>
令和3年度	2,236千円	
令和2年度	2,336千円	
差 引	△100千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
5. 初黄・日ノ出町地域 再生まちづくり事業		<p>当該地域では、地元協議会と行政との連携・協働により、安全・安心のまちづくりが進められており、中区は、自主的な活動を行っている協議会に対して、活動補助金の交付及びまちづくりNPO法人を通じた支援を行っています。また、都市整備局は小規模店舗の借上げやまちづくりの推進、文化観光局は現代アートを通じた賑わいづくり、市民局は環境浄化・地域防犯力向上を目的とした活動の支援を行っており、これらの関係局とも連携しています。</p> <p>近年は、環境浄化が進む一方、新たな住民の増加により過去の事実やまちの安全安心に対する認識が薄れる恐れもあり、予断を許さない状況です。また、まちの活性化に向けて参画者・担い手を一層増やしていく必要があります。</p> <p>地域に関わる団体だけでなく、アーティスト・学生等とも連携した子どもや高齢者関連の取組、大岡川の活用など、各テーマに沿ったまちづくり活動が活発化しており、このような活動の中心となる協議会等への支援を通じ、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円) ア 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール毎月ほか) イ 地域防犯拠点の運用 ウ 協議会定例会等の開催 (毎月)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円) ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援 イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援</p>
令和3年度	2,000千円	
令和2年度	2,000千円	
差 引	0千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
6. 花いっぱい明るい まち事業		<p>本事業では、主にごみの不法投棄や違法駐輪が問題となっている場所に、区民（自治会、ハマロードサポーター、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで不法投棄等をされにくくするための環境整備等に取り組みます。また、夏場の省エネ対策として、公共施設等に花緑のカーテンを設置し、緑化の普及啓発を行います。</p> <p>さらに、本年開催予定のオリンピック・パラリンピックのPR及び気運の醸成のため、イベント対応花壇を設置します。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策 (550千円) ア 花苗提供 1,800株 イ プランター設置・維持管理 12か所 実施予定箇所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、長者町、黄金町、竹之丸、山手駅、開港広場公園、鷺山公園 ウ 種まきイベント 6か所 エ 花緑のカーテン設置 4か所 実施予定箇所 山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(2) 普及啓発 (50千円) 園芸講習会 2回 (年) 概 要 6月 春季園芸講習会 4年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人</p> <p>(3) イベントおもてなし (650千円) イベント対応花壇設置 実施予定箇所 開港広場公園 実施時期 5月頃予定</p>
令和3年度	1,250千円	
令和2年度	1,250千円	
差 引	0千円	
所 管 課	中土木事務所	

事業名		事業内容
7. 食の安全・安心事業		<p>食品取扱施設に対する効果的な監視指導及び従事者への衛生教育、また消費者に対する情報発信等により、食中毒の発生件数を抑えるとともに、発生した食中毒の拡大・再発を防止します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保事業 (873千円)</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策</p> <p>(ア) 効果的な監視指導 飲食店が集中する中華街やホテル等に対し、迅速検査を併用した監視指導や、多言語チラシを活用した啓発等を実施します。</p> <p>(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導 赤レンガ倉庫や大さん橋等で開催される大規模イベントでの食品提供について、衛生的な取扱いの指導等を行います。</p> <p>イ 社会福祉施設等への食中毒等予防支援 高齢者施設等のハイリスク給食施設に対し、立入点検等によりノロウイルス等による食中毒・感染症予防の啓発・指導を行います。</p> <p>ウ 新型コロナウイルス等感染症の予防対策 新規 食事を伴う施設の感染拡大予防の周知・啓発を行います。</p> <p>(2) 食の安全に関する情報発信事業 (332千円)</p> <p>ア 食品衛生講習会等 区民や自治会、食品取扱業者等に向けて食品衛生講習会や広報等による食中毒予防の注意喚起を行います。</p> <p>イ パネル展等 庁舎内での動画上映や食中毒予防のパネル展を実施します。</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン 消費者を対象とした食中毒予防のイベントを、飛鳥Ⅱやイセザキモール、ハローよこはまで開催します。</p>
令和3年度	1,205千円	
令和2年度	1,205千円	
差 引	0千円	
所 管 課	生活衛生課	

事業名		事業内容
8. 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育を啓発し、事故やトラブルを防止します。</p> <p>災害時のペット対策については、地域防災拠点の関係者を中心に対策の必要性を啓発し、飼い主に対しても日頃の準備を中心に啓発を実施します。</p> <p>また、地域防災拠点におけるペットの同行避難を前提とした対策の検討やルール作りを支援します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (430千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、獣医師会と連携して、犬の飼い主に啓発を実施します。(4月)</p> <p>イ ハローよこはまなどのイベントに参加し、獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者に啓発を実施します。</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携して、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。</p> <p>エ 飼い主向け啓発動画を作成し、動物の適正な飼い方の知識の普及を行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (385千円)</p> <p>ア ペットの飼い主や地域防災拠点関係者等を対象に啓発動画を作成します。</p> <p>イ 各地域防災拠点の拠点訓練におけるペット同行避難に関する展示や同行避難訓練等の実施について提案、支援します。</p> <p>ウ ペット同行避難の検討にモデル拠点として取り組んだ大鳥小学校地域防災拠点等の検討成果(同行避難のルール、ペット受入態勢に必要な資材)を、これから検討に取り組む他の拠点が参考として活用できるように拡げていきます。</p>
令和3年度	815千円	
令和2年度	815千円	
差 引	0千円	
所 管 課	生活衛生課	

2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

事業名		事業内容
1. 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業		<p>誰もが安心して暮らせるまちにするために、地域が主体となり、生活課題等の解決に取り組めるよう3年度から始まる第4期中区地域福祉保健計画を住民との協働で策定し、地域の福祉保健に関する活動を推進します。</p> <p>(1) 第4期計画（3年度から7年度まで）の策定（3,878千円）</p> <p>ア 区域計画と地区別計画の策定 13地区それぞれの特色に応じた地区別計画と区内で共通する課題を地域と行政で協働で取り組む区域計画を策定します。</p> <p>イ 計画冊子の作成 多くの区民に周知するために、誰もがわかりやすいデザインの全体版と概要版を作成します。また、多言語版（中国語・英語）も作成します。</p> <p>(2) 第4期計画の推進（1,765千円）</p> <p>ア 中なかいいネ！推進会議の運営 学識者の助言により区推進会議や地区別推進会議を効果的に運営します。</p> <p>イ 地域支援チームによる13地区の支援 区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援します。また、地域支援従事者研修を実施します。</p> <p>ウ 計画推進のための普及啓発 第4期計画の概要と「まちぐるみでの健康づくり」の取組事例を紹介する会を開催します。また、広報よこはま区版の連載やホームページ、SNS等で周知します。</p> <p>エ 地域人材の育成 新規 地域活動者を対象に活動の幅を広げたり、他団体と協働するきっかけづくりのための地域人材育成ワークショップ（3回）を開催します。</p>
令和3年度	5,643千円	
令和2年度	6,444千円	
差 引	△801千円	
所 管 課	福祉保健課	

		事業内容
2. 健康アシスト事業		<p>けんしん啓発や栄養等の健康に関する啓発を実施し、健康づくり活動の支援や環境づくりを展開します。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業（731千円） 健康測定（体組成等）や食生活指導等を実施し、生活習慣を振り返り、生活習慣病予防の大切さや効果を認識するきっかけを作ります。</p> <p>ア 4か月児健康診査会場での健康測定実施</p> <p>イ 地域の会場やグループへの出前講座等</p> <p>ウ 保健活動推進員向け測定機器取扱研修</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業（520千円） 地域へ出向き、地域と協働でウォーキング講座等を開催します。「てくてくウォーキングガイドブック」の改訂を行います。</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業（元気フェスタ21）（250千円） 三師会、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と連携し、健康づくりに向けた啓発活動を実施します。（ハローよこはまと同時開催）</p> <p>(4) けんしん啓発事業（300千円） けんしん受診率の向上のため、保健活動推進員等の関係団体と連携し、がん検診や特定健診の受診啓発を行います。</p> <p>(5) 妊娠糖尿病対策事業（105千円） 妊娠糖尿病の罹患者に対し健康教育を実施します。</p> <p>(6) 食育推進事業（574千円）</p> <p>ア 年代別の個別食育相談や講座、イベントの開催</p> <p>イ 食育の従事者向けの研修、食育ネットワーク会議の開催</p>
令和3年度	2,480千円	
令和2年度	2,904千円	
差 引	△424千円	
所 管 課	福祉保健課	

事業名		事業内容
3. 地域包括ケアシステム推進事業		<p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区行動指針」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (861千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援する他、銭湯を会場とした寄席等を実施するなど、地域の交流・介護予防活動を支援します。 ア 老人クラブ連合会の行事支援 イ 老人クラブへの加入促進 ウ デイ銭湯事業 (2回) エ 敬老月間事業 (9月実施予定)</p> <p>(2) 介護予防事業 (420千円) 拡充 ア 介護予防の普及啓発物品の作成・配布をし、区民が介護予防に取り組むきっかけづくりをしていきます。 イ 普及啓発動画を作成し、配布・配信することにより、認知症予防も含めた介護予防の普及啓発を図ります。</p> <p>(3) 認知症支援 (580千円) 認知症高齢者等の介護者を効果的に支援し、あわせて認知症にやさしい地域づくりを行います。 ア 介護者支援事業 ・臨床心理士相談 (18回) ・地域包括支援センター職員向けの介護者支援研修の実施 (3回) イ 認知症サポーター企業等の認証</p>
令和3年度	1,861千円	
令和2年度	1,988千円	
差 引	△127千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	

事業名		事業内容
4. 障害児・者ネットワーク支援事業		<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (540千円) 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図ります。 ア 自立支援協議会の開催 イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催</p> <p>(2) ポレポレグッズ推進事業 (310千円) 拡充 ポレポレグッズ (障害者作業所製品) の販売活動を推進し、障害者の生きがい創出と社会参加を支援します。 ア ポレポレグッズカタログ作成 イ 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助 ウ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援 (各6回) エ 区役所内定期販売会の支援 (12回)</p> <p>(3) 障害理解推進事業 (110千円) 「共生社会の実現」 (障害者差別解消法) に向け障害に対する理解を促進するため、地域社会に対する働きかけを積極的に行っていきます。 ア 障害理解推進を求める内容の啓発用グッズ作成と配布 イ 公共交通機関における啓発放映 ウ 地域の団体や地域防災拠点訓練での出前講座</p>
令和3年度	960千円	
令和2年度	960千円	
差 引	0千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	

事業名		事業内容
5. みんなで子育て事業		<p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てできるとともに、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所等の資源や特性を生かして、地域での子育て支援を推進します。学校、家庭、地域、行政が連携しながら、地域全体で子育てのできる環境づくりを支援します。</p> <p>(1) グランマ保育園 (2,519千円) 区内の保育所・横浜保育室等において、絵本貸出・施設開放・育児相談・一時保育など、在園児以外も含めたすべての乳幼児期の子どもが利用できる子育て支援の取組を行います。また、公立園では育児支援ルームの開放や「親子の保育体験」を行います。</p> <p>(2) 外遊び応援事業 (100千円) 体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間づくりができるよう、身近な公園での外遊びの機会を作ります。</p> <p>(3) 保護者向け保育所等情報提供 (339千円) 「中区保育所等のしおり」を作成し、区役所や保育所、地域ケアプラザ等で配布するとともに、利用申請の方法や各保育園の情報、様々な保育サービスを紹介します。</p> <p>(4) 「おでかけスポットマップ」の作成 (1,196千円) 「おでかけスポットマップ (日本語版)」を引き続き作成するほか、2年度に行うホームページ上での多言語対応を継続します。</p> <p>(5) 外国人向け両親教室、窓口案内等中国語通訳 (3,394千円) 外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、在住者の多い、中国語を母語とする方向けの母親教室を実施します。また、案内、相談及び各種申請手続に対応するため、中国語通訳を配置します。</p>
令和3年度	7,548千円	
令和2年度	4,899千円	
差 引	2,649千円	
所 管 課	こども家庭支援課	

事業名		事業内容
6. みんなでSTOP ザ虐待		<p>安心して子育てできるよう地域での見守り力づくりを推進します。また、こどもや保護者が相談しやすい環境を整えるとともに、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供します。</p> <p>(1) 児童虐待対応力向上事業 (60千円) 児童虐待対応力強化のため区職員、関係機関・団体を対象にスーパーバイザーによる事例検討会を実施します。</p> <p>(2) 赤ちゃん学級 (432千円) 初めての子育てを安心してスタートできるように、第1子の養育者を対象に、身近な地域で仲間づくりや子育ての知識を学ぶことのできる教室を開催します。</p> <p>(3) 乳幼児健診の充実 (1,772千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れや外国籍の方が受診しやすい環境を整えます。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行います。</p> <p>(4) 育児を学ぶ教室・講座 (690千円) 支援が必要な乳幼児を持つ養育者が具体的な育児方法を学ぶことのできる教室を開催します。仲間づくりや地域の関係機関とつながりをもつことができるよう支援します。</p> <p>(5) 相談業務強化事業 (1,540千円) 区の状況を踏まえ、児童扶養手当現況届等の手続に来庁する機会をとらえ、生活状況の聞き取りや各種手続の支援をきめ細やかに行います。</p> <p>(6) 学齢期家庭向け支援事業 (1,018千円) 養育支援が必要な家庭の子ども自身が困ったときに自ら発信し、相談機関につながるができる啓発媒体を作成します。</p>
令和3年度	5,512千円	
令和2年度	5,520千円	
差 引	△8千円	
所 管 課	こども家庭支援課	

3 多文化共生のまちづくり

事業名		事業内容
1. 多文化情報発信事業		<p>人口の1割強を占める外国人住民に対して多言語広報紙やホームページ等により、わかりやすくタイムリーに行政情報・地域情報を発信します。また、3年度は、区民生活マップの英語版、中国語版を更新します。</p> <p>(1) 多言語広報紙発行事業 (2,919千円) ア 発行回数及び発行部数 (ア) 「Naka Wawd Town News」(英語版) 4回 各4,100部 (イ) 「春夏秋冬」(中国語版) 4回 各4,500部 (ウ) 「中区多言語広報紙」(日本語版) 4回 各1,000部 イ 内容：中区在住の外国人住民に役立つ生活情報、行政情報等</p> <p>(2) 多言語ホームページ運営事業 (1,124千円) ア 言語：英語、中国語、ハングル、やさしい日本語 イ 回数：月1回 ウ 内容：広報よこはま・なか区版掲載の特集・イベント情報抜粋、生活情報等</p> <p>(3) 区民生活マップ作成事業 (2,100千円) 拡充 ア 言語：英語、中国語 イ 発行部数：各3,000部</p>
令和3年度	6,143千円	
令和2年度	3,801千円	
差 引	2,342千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
2. 多文化共生まちづくり事業		<p>日本人、外国人双方が地域の一員として安心して自分らしく暮らせるまちとしていくために、「中区多文化共生推進アクションプラン」の策定・推進及び取組状況の振り返りを通じて、多文化共生まちづくりを進めます。また、外国人住民の居住実態や、生活意識・ニーズを把握し、多文化共生の取組・施策立案等の基礎資料として活用します。</p> <p>2年度に改定したアクションプランでは、基礎的支援の充実と地域とのつながりづくりを基本目標にしており、3年度は、この新たなアクションプランをもとに、多文化共生施策を一層推進します。</p> <p>(1) アクションプラン事業 (3,000千円) ア 第2期アクションプランの公表及び多言語発信 区内施設・関係団体への配布等により区民への周知を図ります。 また、多言語による概要版を作成し、外国人住民への発信に努めます。 イ 第2期アクションプランの推進 第2期アクションプランに掲げるビジョン「みんなヨコハマ中区人」実現に向けて、区民・職員の多文化共生意識の醸成や各課が取り組む多文化共生事業の推進支援を行います。</p> <p>(2) 多文化共生調査事業 (1,000千円) アクションプランを推進していくための重要課題として、外国人住民と地域とのつながりづくりに関する具体的な方策が求められています。 「外国人住民と地域とのつながりづくりに関する調査」を実施し、外国人支援団体、事業所等の多文化共生推進に係る取組や他自治体における先進的な取組事例等を調査し、効果的な取組手法を検討します。 ※ 一般財団法人自治体国際化協会に1,000千円の助成金を申請中</p>
令和3年度	4,000千円	
令和2年度	2,500千円	
差 引	1,500千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
3. 多文化交流事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 地域連携・人材育成事業 (3,393千円) 3年度も引き続き対象地域を拡大してヒアリング等を行い、情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図ります。また、外国ルーツの若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所を作るとともに、ボランティア育成研修等を実施します。</p> <p>(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円) ア 日本語教室開催 (前期：5～10月、後期：11～3月) ・日本語教室受講者へのごみ分別講習・防災講習等 イ 日本語ボランティア養成事業 (区内ボランティア教室と連携) ・日本語ボランティアの入門講座 (全8回程度) ・ブラッシュアップ講座 (全4回程度) ウ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (年2回)</p> <p>(3) 多文化交流・多文化理解事業 (885千円) ア 多文化共生理解事業の実施 (年3回) イ 多文化フェスタ開催 (9月)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円) 自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (748千円) 各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施</p> <p>(6) その他運営・事務費等 (954千円)</p> <p><参考> (国際局区配付予算) 地域連携強化事業 (5,000千円) 外国人集住地域での課題解決を図るコーディネーターが、地区定例会の参加や連携地域での多文化共生事業等を実施 (地方創生推進交付金・国費)。</p>
令和3年度	8,200千円	
令和2年度	7,954千円	
差 引	246千円	
所 管 課	地域振興課	

4 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1. まちづくり推進事業		<p>中区は、住宅環境、商業、港、観光、文化芸術、国際性など多様な魅力を有する横浜の中心であり、東京2020大会開催で更なる注目が集まります。そうした中区について、安心して生活し、働き、訪れたいまちづくりを目指します。</p> <p>地域住民との対話や各種調査などを通じて、まちづくりに関する地域のニーズを着実に把握するとともに、区民や団体が自主的に行うまちづくり活動に対して、迅速で細やかな対応や支援を行います。また、関内・関外エリアをはじめ、まちの回遊性の向上を目指した取組を進めます。</p> <p>(1) まちづくり対応事業 (1,570千円) ア 緊急性・必要性の高い課題に、関係課等と連携して対応します。 イ 「まち」や「川」など中区への愛着を深めるため、関内・関外地区を対象エリアとして、歴史や魅力を伝える取組を進めます。</p> <p>(2) 地域まちづくり活性化事業 (234千円) ア まちづくり活動を行う区民や団体に対し、ルール・プラン策定や策定後の運用等の支援を実施します。 イ 地震火災対策として、関係局と連携し、燃えにくいまち・燃え広がらないまちの実現に向けた取組を進めます。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 (1,200千円) 拡充 まち歩きや小中学生の校外学習向けに配布している「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」について、新たな碑の設置やまちの開発状況を反映した第7版を発行します。また、東京2020大会開催にあわせ、第7版の多言語版やスポーツのことはじめスポットを紹介する特別版を発行します。</p> <p><参考> 中区バリアフリー基本構想の策定（道路局と連携。4年度策定予定）</p>
令和3年度	3,004千円	
令和2年度	3,254千円	
差 引	△250千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
2. 自治会町内会活動支援事業		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携と協力関係を深めます。また、18区中17位となっている加入率（2年4月1日現在61.8%）の維持・向上を目指すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (338千円) 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成支援、転入者への加入申込書の配布等、加入促進に取り組みます。また、新規建築マンション・未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,600千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (860千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表すため、感謝会を開催します。また、永年勤続の会長に対し、市長表彰の報告及び区長表彰を行います。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (45千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会の開催、自治会町内会と行政との連絡調整（区連会定例会運営等）及び補助金交付事務（補助制度の説明、申請方法等）等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p>
令和3年度	2,843千円	
令和2年度	2,843千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
3. 商店街魅力アップ事業		<p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業 (900千円) 区内にある商店街の魅力を紹介する映像を作成して、区役所待合スペース、YouTube 等を活用したPRを行います。</p> <p>(2) よこはまウォーキングポイント歩数計アプリを活用した集客支援 商店街をPRし集客を支援するため、「よこはまウォーキングポイント事業」と連携し、歩数計アプリを活用した事業を継続します。</p> <p>(3) ハローよこはまへの商店街ブース出店 (600千円) ハローよこはまの会場に設けられた商店街エリアに、区内商店街がブースを出店する支援を行います。</p> <p>(4) 商店街連携モデル事業 「商店街と子ども」をキーワードにその地域で成長していく子どもたちが街の商店街に愛着を持つような仕組みをつくるため、学校・地域と連携した「小学生の商店街お仕事体験」を実施します。</p> <p><参考> (経済局区配付予算) ・商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。</p>
令和3年度	1,500千円	
令和2年度	1,500千円	
差引	0千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
4. スポーツ・青少年事業		<p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業展開していきます。また、ラグビーワールドカップ2019™を契機としたラグビー教室の開催や、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みます。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業 (1,280千円) ア 区体育協会活動支援事業※4月～区スポーツ協会に名称変更予定各種スポーツ団体が加盟する区体協へ事業費を補助 イ 健康づくり推進事業 ・ラジオ体操普及事業の実施 ・ランニングクリニックの実施 (4年1月～3月)</p> <p>(2) 大規模スポーツイベントを契機とした関連事業 (800千円) ア ラグビーワールドカップ2019レガシーに関連した事業 イ 東京2020大会を契機としたインクルーシブスポーツ推進 新規</p> <p>(3) 青少年育成事業 (822千円) ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助 イ 青少年の交流促進 なかくっ子クルーズ (6月)、小学生フットサル大会 (4年3月)</p> <p>(4) ウォークラリー推進事業 (445千円) 街並再発見と健康づくりを目的に地域団体 (青少年指導員・スポーツ推進委員) が主体となり開催 (6月)</p> <p>(5) 中区ジュニアダンスステージ事業 (1,650千円) 青少年が仲間とともに大舞台上で日頃の練習成果を披露する、オールジャンルのダンスイベントを実施</p> <p><参考> (市民局区配付予算) オリンピックによるキッズベースボールクリニックの実施 (500千円)</p>
令和3年度	4,997千円	
令和2年度	4,697千円	
差引	300千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
5. 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進します。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（区民活動センター）（2,149千円）</p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業 なか区民活動センター祭り（中区民祭りと同様開催）、街の先生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー（7月～9月）、登録団体との連携講座、なかく活動ガイド及びダイジェスト版発行等</p> <p>イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行（隔月発行） 区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援（月2回）</p> <p>(2) 生涯学習支援事業（220千円） 地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座 街歩き講座「中区タウンピクニック」</p> <p>(3) 読書活動推進事業（267千円）</p> <p>ア 読書関連施設の連携 読書活動推進連絡会（年3回）及び「なか区ブックフェスタ」の開催（10月～11月予定）</p> <p>イ 読書啓発イベントの開催 ハローよこはまへの出展（10月） 読書関連イベントの開催（10月～11月）</p> <p>(4) その他（130千円） 文化活動支援事業として協力・共催・後援事業の支援</p>
令和3年度	2,766千円	
令和2年度	2,782千円	
差引	△16千円	
所管課	地域振興課	

事業名		事業内容
6. 開港記念会館事業		<p>横浜市開港記念会館は、中区公会堂として貸館業務を行うとともに、横浜三塔の日イベント開催等により建物の魅力を市内外にPRし、利用者及び見学者の増加に向けて取り組んでいきます。</p> <p>(1) 三塔の日イベント開催（1,150千円） 横浜三塔の魅力を発信し中区の活性化を目指して、開港記念会館（ジャック）、横浜税関（クイーン）、神奈川県庁（キング）で連携したイベントを開催します。（6月5日（土）予定）</p> <p>(2) 開港記念会館の運営等（460千円） 開港記念会館の運営に係る庁内備品費ほか。</p> <p>(3) 保存改修工事終了後のあり方検討（80千円） 他市の文化財登録されている公会堂の運営について調査し、保存改修工事終了後の運営のあり方について検討します。</p> <p><参考>（市民局予算） ・開港記念会館保存改修事業 本市の貴重な文化資源であり観光資源でもある開港記念会館を適切に保存し施設の魅力向上を図るため、3年12月から6年3月まで保存改修工事のため、休館となります。</p>
令和3年度	1,690千円	
令和2年度	1,760千円	
差引	△70千円	
所管課	地域振興課	

年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
内容	実施設計	工事 (12月より 休館)	工事 (休館)	工事 (休館)	リニューアル オープン

事業名		事業内容
7. にぎわい・魅力アップ事業		<p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に行われる中区民祭り「ハローよこはま2021」を支援するとともに、中区の魅力あるスポットを発見・再確認するため、「中区の魅力フォトコンテスト」を実施します。</p> <p>(1) ハローよこはま2021 (2,925千円) ア 日程：10月・荒天中止（予定） イ 会場：象の鼻パーク（予定） ウ 実施内容（予定） ・SDGsに取り組むハローよこはま ・区民団体及び企業等によるブース出店 ・ステージでの区民団体等による活動発表 ・横浜市の文化プログラムとの連携（ダンスイベント） 他</p> <p>(2) 中区の魅力フォトコンテスト (326千円) 新規 史跡、文化財、行事、風景、建物、観光施設、自然など”中区の今”を切り取った写真を募集し、その作品を活用して中区の魅力を積極的にPRします。</p>
令和3年度	3,251千円	
令和2年度	2,925千円	
差 引	326千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
8. 都市間交流事業		<p>国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげます。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市 (644千円)：友好交流協定 (平成26年3月締結) 両市の鉄道会社・商工会議所を含めた6団体にて飯能市・横浜市中区友好交流協議会を発足。イベント交流事業等での相互PR・誘客に取り組みます。 元年度に協議会発足5周年を記念したダイナミック周年事業として中区の方を対象としたツアーを実施しました。本年度は2年度から延期した飯能市の方を対象とした中区ツアーを行う予定です（新型コロナウイルス感染症の状況により実施方法等見直し予定）。</p> <p>(2) 群馬県嬬恋村 (155千円)：友好交流協定 (平成28年2月締結) 嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。地域祭り（つまごい祭り、ハローよこはま）等のイベントへの参加を通じ、相互PR・誘客に取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市 (80千円)：友好交流協定 (平成26年3月締結) 当区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き状況に応じた支援を実施します。</p> <p>(4) 仁川広域市中区 (121千円)：友好交流協定 (平成22年3月締結) 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き協定に基づき事業を推進します。</p>
令和3年度	1,000千円	
令和2年度	1,000千円	
差 引	0千円	
所 管 課	総務課 区政推進課 地域振興課	

5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名		事業内容
1. 人材育成推進事業		<p>市民の視点に立った行政サービスの提供を行うため、職員の区民サービスへの意識向上を図ります。</p> <p>(1) CS・ES向上事業(420千円) 各課長をリーダーに、係長、職員がサブリーダーとなり職場内でCS向上の取組を推進するとともに、職員参加型プロジェクトの実施や人材育成研修を実施し、職員満足度の向上を目指します。</p> <p>(2) 人権啓発事業(580千円) 人権が尊重される社会を目指し、区民や区内企業を対象にした人権啓発講演会を開催します。また、職員の人権意識の向上を図るため、職員研修を継続して実施します。 ア 中区人権啓発講演会の開催 イ 人権啓発研修の実施</p>
令和3年度	1,000千円	
令和2年度	1,000千円	
差 引	0千円	
所 管 課	総務課	

事業名		事業内容
2. 利用しやすい区役所づくり事業		<p>区庁舎の利用者環境の改善を図ります。あわせて、庁舎を安心して利用できるよう警備や案内を行うスタッフを配置します。また、魅力的な区庁舎づくりに取り組みます。</p> <p>(1) 利用者環境等の改善(12,395千円) 新型コロナウイルスの感染症対策や警備・案内の業務委託のほか、庁舎環境の改善も実施します。 ア 新型コロナウイルス対策 庁舎出入口でのアルコール消毒や各窓口における飛沫感染対策に引き続き取り組みます。 イ 警備等業務委託 総合案内スタッフと連携して警備や案内を行います。 ウ 庁舎改善委託等 待合環境の改修等、庁舎環境改善を行います。</p> <p>(2) シビックプライドの持てる区庁舎づくり(1,131千円) ア 2年度の本館改修工事後の追加改修 本館正門のゲート更新を予定しています。 イ 区庁舎本館の屋上ガーデンの植栽管理 屋上ガーデンの芝生の管理や花苗等を購入します。</p>
令和3年度	13,526千円	
令和2年度	15,185千円	
差 引	△1,659千円	
所 管 課	総務課	

事業名		事業内容
3. 広報・案内事業		<p>様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。</p> <p>(1) 広報相談事業 (1,306千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区ホームページ及びツイッターによる情報等の発信 イ マスコットキャラクター「スウィンギー」によるプロモーション活動 ウ 庁内職員のための広報研修実施 エ 「市民からの提案」等の広聴対応 オ 町内会、その他団体からの要望(陳情)対応 <p>(2) 総合案内運営事業 (3,483千円)</p> <p>1階総合案内受付業務について、案内業務に専従するスタッフを配置し、窓口案内サービスを行う。</p>
令和3年度	4,789千円	
令和2年度	6,889千円	
差 引	△2,100千円	
所 管 課	区政推進課	